

議案才三五号

三朝公園計画に関する件

觀光施設整備のため三朝公園計画を昭和三十三年度以降実施するものとする

昭和三十三年六月二十七日提出

原案可決

昭和卅三年六月廿七日 議決

三朝町長 坂出雅巳



三朝町議会

議長 加藤幸太郎



公共施設事業計画

一 計画の概要

本町三朝温泉は放射能泉として著名でありラヂウムトリニウムを豊富に含有し遂日發展しつつあるが昭和二十九年五月県立公園地域の指定を受け更に又昭和三十年七月厚生省保養温泉地に指定さし川観光保養客學生団体等相ついで増加し之が受入態勢殊に健全なる休息の場苑地等の必要性が痛感さしつゝあり本町に於ても又当温泉の特性に鑑み温泉地の環境整備を計り国民大家の健全なる保養目的を達成する爲別紙の如き温泉地計画に基く公園計画を樹立し年次的に之を推進整備して指定保養温泉地並県立公園の趣意に沿ひ一般大家の健全保養の増大を図ると共に当温泉地の健全なる發展を期する爲左記並に別記計画を実施する

記

公園計画に基く所用面積

1. 児童広場	用地	八〇〇坪
2. キニウリー広場	用地	二五〇坪（外私有二五坪）

- 3. 勸植物苑 用地 450坪
- 4. 観光会館建設倉保健体育施設 用地 900坪 (外氏有200坪)
- 5. 展望休憩舎 用地 400坪
- 道 路 用地 200坪 (外氏故道275坪)
- 合 計 3000坪 (合計3500坪)

二 事業 年 次 計 画

1. 第一次計画(昭和三十三年度)

施設の名 称	計 画 の 概 要	概算所要金額	摘 要
道 路 整 備	中真 大木 測溝コンクリート 砂利道 一五〇米	五二五〇〇 <small>円</small>	米当り三五〇 <small>円</small>
導 水 施 設	導水管 三三〇米	五〇〇〇〇	
植 樹	各 所	一〇〇,〇〇〇	
観 光 会 館	鉄筋平屋建 (別図添付)	二〇七〇,〇〇〇	
整 地	一八〇〇五米	四三〇,〇〇〇 <small>円</small>	一五米 一五〇 <small>円</small>
モニター像設置		七〇,〇〇〇	モニター台

計

1,315,000

2. 第二次計画 (昭和三十四年度)

休息所	木造平屋建 (二坪)	=	大0,000	坪当 3,000
屋外車及腰掛		=0	50,000	
茶店	木造平屋建 (十四坪)	一	田 48,000	坪当 3,428
ベシチ	造	=0	50,000	
便所	鉄筋コンクリート平屋建 (三坪)	一	一 20,000	坪当 6,666
フレーム	鉄骨平屋建 (一五坪)	二	大 75,000	坪当 5,000
ポイラ	鉄筋コンクリート平屋建 (三坪)	一	一 80,000	坪当 26,666
花壇	五所		一 25,000	
植樹	一〇〇本各所		一 50,000	
管理事務所	木造平屋建 一〇坪		三 30,000	坪当 3,300
計			二 178,000	

第三次計画（昭和三十五年）

動物舎	鉄筋コンクリート平屋建四坪	三	二〇〇〇〇〇	坪当五〇〇〇
スベリ台		一	三五〇〇〇	
砂場	二面×二面半	一	五〇〇〇〇	
飲水栓		二	二〇〇〇〇	
ジヤンブルジム	二面×一箇半	一	五〇〇〇〇	
パーゴラ		一	三五〇〇〇	
フランコ	木製三所ペンキ塗り	一	二〇〇〇〇	
ション	木製三所ペンキ塗り	一	三〇〇〇〇	
テニスコート	三六呎×七八呎	一	一三〇〇〇〇	
バレーコート	一一米×二二米	一	一三〇〇〇〇	
水族館	鉄筋コンクリート平屋建三坪	一	一八〇〇〇〇	坪当六〇〇〇
展望台	鉄筋コンクリート平屋建三坪	一	一八〇〇〇〇	坪当六〇〇〇
計			二六八〇〇〇〇	